

科目名 物理研究

普通科選択  
3年次・2単位

目標 物理基礎の発展的な内容を中心に学習を進め、多様な物理現象を説明する基本的な概念や法則について深く理解できるようになる。

位置 日常生活で観察される物理現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験  
づけ などに関する基本的な技能や思考力を身に付けるようにすることが大切です。

■使用する教材

- ・問題集
- ・プリント
- ・物理基礎の教科書 ほか

■学習する単元とおおよその時期

- ・運動とエネルギー ……【 4～ 5 月】
- ・熱 ……【 6～ 7 月】
- ・波・電気 ……【 8～ 9 月】
- ・問題演習 ……【10～12 月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

各単元の内容の重点を絞って進めていきます。

2年次の学習内容を復習して授業に参加する。

問題演習は、作図で条件や情報を整理してから、立式し、答えの妥当性を吟味すること。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 日常生活や社会との関連を図りながら、物理現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解して、科学的に探究するために必要な観察、実験など基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	物理現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現でき、科学的に探究している。	物理現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったり、科学的に探究しようとしている。
	B 物理現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作を身に付けている。	物理現象から問題を見だし、観察、実験などを行い、得られた結果を分析し、表現でき、科学的に探究している。	物理現象に関わり、見通しをもったり振り返ったり、科学的に探究しようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	ワークの取り組み、小テスト	ワークの取り組み、小テスト	ワークの取り組み、小テスト

単元テストなし